

令和2年11月10日

## 「医学部における新型コロナウイルスのPCR検査体制強化の取り組み」について

香川大学医学部では、新型コロナウイルスのPCR検査を実施する体制の整備を進めて参りましたが、11月10日付で香川県と新型コロナウイルス感染症に係る検査委託業務の契約を締結しました。附属病院では、既に患者様等を対象にPCR検査を実施しているところですが、今後起こりうる感染拡大に備え、本学医学部が保有するPCR検査機器、ならびに教員の専門的知識や技術力を活用し、香川県におけるPCR検査能力の向上に貢献いたします。

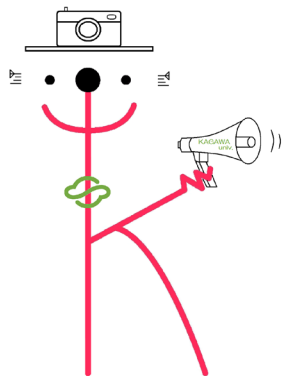
香川県下においては、新型コロナウイルス COVID-19 の感染拡大に備え、新規感染者数の増大に対応できるよう検査体制の強化がなされています。しかし、未だ収束の気配はなく、新型コロナウイルス感染症への対応は長期戦となっています。さらに、今後起こりうる爆発的な感染拡大時には、対応できない場合も想定されていることから、医療機関だけではなく、大学等が保有するPCR検査機器や人材も活用し、検査体制を強化することが求められています。そこで、香川大学は、香川県と協議を重ね、COVID-19 に対するPCR検査拡充のため、医学部に臨時の衛生検査所を開設する認可を頂き、教職員による人的サポート体制を整備しました。PCR検査は、香川県からの委託を受けて実施される行政検査に限定するため、それ以外の依頼には応じかねますが、感染拡大時に検査を受けるべき地域の皆様が、一人でも多く、また、一日でも早く検査を受けることができるよう、全力を尽くして参りたいと考えております。

契約期間：令和2年11月10日 ～ 令和3年3月31日

(今後の感染拡大の状況によっては、延長する可能性があります。)

検査場所：香川大学三木町医学部キャンパス内

責任者：香川大学医学部長 上田 夏生



お問い合わせ先

香川大学医学部 総務課 広報・法規担当

立石 晃一 (8時30分～17時15分)

TEL : 087-891-2008

E-mail : kouhou@med.kagawa-u.ac.jp